

## 第11回 本町田地区新たな学校づくり基本計画検討会 議事要旨

開催日時	2022年12月23日（金） 18:01～20:36	
開催場所	本町田小学校 ランチルーム	
出席者 (敬称略)	委員	末吉委員、渡邊委員、高柳委員、永山委員、村田委員、日高委員、手塚委員、野口委員、越水委員、中湊委員、小原委員、北澤委員、本城委員、若月委員、西山委員、杉本委員、大谷委員
	事務局	教育総務課、新たな学校づくり推進課、施設課、学務課、保健給食課、指導課、教育センター (委託業者) 株式会社松田平田設計
傍聴者	1名	

### 議事内容（敬称略）

#### 1 第10回基本計画検討会の振り返りについて

新たな学校推進課 （資料1説明）

#### 2 本町田地区新たな学校づくり基本計画検討会報告書（案）について

新たな学校推進課 （資料2-1～2説明）

資料2-2を基に、本日の検討会ではワークショップ形式で皆様からP10以降の内容についてご意見をいただきたい。

〔 P10～P19についてワークショップ 〕

#### Aグループ

1番の通学負担の軽減については、路線バスで行くことが前面に押し出されているような記載の仕方なので、歩いて通う場合もあるということが分かるような書き方があっていいのではないかという意見があった。通学ルートについてもっと分かりやすく示してあるといいのではないかというような意見が出た。

2番は、19ページの通学路候補箇所への要望事項字が小さくなっているため、このページだけ拡大してもっと見やすくできないかということや、18ページの地図についてももう少し見やすくできないかというような意見が出た。

#### Bグループ

19ページの通学路候補箇所への要望事項で、防犯カメラについて意見があったかどうかを確認いただき、もし意見が挙がっていれば記載をお願いしたい。

項番2の通学の安全対策に向けてというところで、安全対策、「交通管理者等」とあるが、これは市民が見てみると交通の部分だけの安全管理ことであると受け取ってしまうという意見もあった。「等」という中に警察などの不審者の安全対策も入っているということで、「関係各所」にするなどしてわかりやすくしてほしい。

18ページの地図の四角で色違いがあるので同じ色でいいと思う。  
既存の通学路の記載がないので掲載してほしい。

## Cグループ

1の新たな学校の通学負担の軽減については、バスの位置情報について子どもが乗り遅れていないかを保護者も確認できたり、子どもがそこで位置情報を確認してまだ間に合っているとか確認できたりするといいという意見があったので、16ページの場面2のところに入れていただきたい。

それから、15ページの学校までのルートについて、今井谷戸のバス停を降りて、狭い歩道を歩かなきゃいけない箇所がある。何人もの児童がそこで並んだりとか、縦に長くなったり、横に広がったりすることもできないようなところを歩かせるよりも、1つ先の藤の台のバス停で降りて広い歩道を通ったほうが安全じゃないかという意見があった。藤の台のバス停で降りた場合でも3分ぐらいの違いなので、そっちを指定していったほうが安全ではないかというご意見があったので、15ページのところに記載があるといい。

もう1点、14ページに滝の沢のバス停の歩道が狭いので、なかなかこれは難しいとは思いますが、バス停の位置が少し動かせるといいというご意見があった。「滝の沢バス停は、待つスペースが狭いので危ない」とあるので、動かすことは難しいのでここに集約し、意見として賜るという形とするのでいいという話があった。

次の通学路の安全対策は、Aグループと同様に、18ページの地図を大きくするなど見やすくしてほしい、凡例を見やすくしてほしいという意見があった。

## [ P20～P21についてワークショップ ]

## Aグループ

20ページのイメージ図が小さい。報告書の中でも数少ないわくわくポイント、楽しみだなどと思ってもらえるように、見やすく、分かりやすく、こんな配置のアイデアもあるんだというようにできるといい。

21ページの子どもたちへの配慮だが、本町田東と本町田小はもう既に交流を実際に行っているので、その実際に行っている交流について具体的に載せるのはどうかという意見があった。あと、本町田小と本町田東小が統合するが、町三小は3年後になる。そこに対する町三小の保護者の不安が取り除けるように、町三小も今後交流をしていくといった記述があるといい。

あと、保護者同士の交流も実際行ってるので、そこについて触れてもいいのではという意見もあった。学校関係者だけじゃなくて、まだ未就学の保護者の方もいるので、誰が読んでも不安を与えないような、分かりやすい記述にするといいのではないかという意見があった。

あと、全体的な話として、統合に対してネガティブな印象をどうしても受けてしまいがちであるため、もっと前向きになるような表現を使って、新しい学校に通うのが楽しみになるような、そんな書き方も工夫できればという意見があった。

## Bグループ

まず、43ページの真ん中の四角の「グラウンド」の2つ目のポチのところで、「野球等、スポーツ利用もできると良い」という書き方だと、いろんなスポーツができる校庭だといよいよねという意味合いに受け取れるが、野球を正式に試合会場として利用できるようにしてほしいという意味合いであるため、書きぶりを変えていただきたい。

2点目が、その四角の一番上の開放について、児童の安全のため、開放や地域の方との動線の明確な分離という話が検討会で出ていたので、追加してほしい。

3点目が、21ページの、(2)の一番最後の行、「円滑に統合・合流できるよう配慮していただきたい」ということで、主語が児童、保護者、地域なので、統合という単語はふさわしくないのではないかということ意見が出た。

## Cグループ

基本的にはAグループと同じ部分がある。20ページの図、小さくてイメージが湧きにくいという意見があった。

42と43ページ、もう少し大きくていいのであれば紙面を増やして、A案で1ページぐらい使ってもいいのではないかなという意見があったが、紙面もあるので検討していただきたいというところ。

子どもたちへの配慮、児童の事前交流に関しては、既に行われていることもあるので、具体的に追記するというのであれば、具体的にこういう交流をしましたではなくて、こういう交流があった。引き続きそういう交流を検討していくというような形を、配慮に向けてという項番2のところに追記していくにはいいのではないかとまとまりった。

### [ P22～P25についてワークショップ ]

## Aグループ

まず新たな学校名についてというところで、最終的に決まる学校名は、いつその名前の学校が始まるのかというのを明記したほうがいいという話があった。3校が一緒になる前の段階からその名前が使用されるというところで、その理由も一緒に書いてもらえるといいのではないかなという意見があった。

次に選定した3案については、一般の人に伺った意見募集との関連や、どのように3案を選定したかの過程についてわかりやすい記述があるといい。

新たな学校への歴史の継承については、表が見にくい。せっかく資料編で写真が一つ一つ細かくしっかり出ているので、紙面の都合もあるが可能であれば一緒に入れ込んであるような表であると分かりやすさが増すのではないかなという話があった。

あと、それぞれの学校での地域行事で運動会、どんど焼き、芸術祭などの少し付け足してほしいという意見もあった。

Bグループ 新たな学校名については、検討会で出た意見や想いが載っているのでよかったという意見であり、特にこうしてほしいということはない。

新たな学校への歴史の継承については、25ページの(3)下の歴史の継承に向けて、2行目の「当時の学校のことを地域の方々も思い出せるような工夫をするなどし」とあるが、地域の方々だけではなく卒業生も思い出せるようにということで、「卒業生」という言葉を足したらいいではという意見があった。

Cグループ 新たな学校名については、ほかのところよりも表も大きく、字も大きく見やすく、話合いの経緯がしっかり流れているのかなというところで、特に意見はない。

歴史の継承については、表が小さいという意見があった。実際に改めてこの3校の残すべき物品等のリストを見ていると、やはりどうしても本町田小学校は、もともと3校が統合した学校でもあるから、いろいろな卒業制作等が残っていないというところもある。今後、新たに3校が一緒になったことの証として、今ある3校の写真等をデジタル保存等じゃなくて、結構大きなサイズで新校舎には残してほしいという話が出た。

#### [ P26～30ワークショップ ]

Aグループ 29ページのPTA組織については、とても大切で難しいポイントになってくと思うので、保護者同士の顔合わせを2回実際に行っているということを記述してほしいということや、先に2校が統合するが、PTA組織については3校で常に一緒に考えていくといった意図が伝わるような記述の仕方にしてほしいというような意見が出た。

また、校歌・校章については、新しい学校だからがらっと新しく変えるというだけの発想ではなくて、この地域で共通するような情景が歌われている部分もあるので、既存のものも参考してほしいという内容も入れてほしいという意見があった。

あとはいつまでにつくるといような見通しがはっきり分かるような記述もしてほしいという意見もあった。

Bグループ 育てたい子ども像に関しては、特に意見はない。

新たな学校の地域協働については、この辺を初めて読む方でも分かるような表現にさせていただくことをお願いしたい。

次に、新たな学校のPTAに関して、(1)の検討課題の①のウの「会費の検討」の「会費」という言葉について、PTAを運営するにはPTA会費だけではなく、ベルマークなど、様々なイベントの収益もあるので、ここは「会費」ではなく「運営費」なのではないかという意見も出た。

最後に、31ページの(3)校歌・校章の作成に向けての1段落目の文章について、「統合対象校の子ども同士で校歌・校章と一緒に作成できるよう進めていただきました

い」とあるので、子どもだけでつくるのかなと捉えられてしまかねないかなと。また、「できるよう」、「できるよう」とつながっているので、ここの文章を意図が伝わるように書いていただきたい。

Cグループ

26ページ、子ども像のところについて、本町田小学校の3つの学校の教育目標に白丸がついていないところについて訂正をお願いしたい。

27ページのところ、検討会で出た意見に関してはしっかり反映されているし、教育目標設定に向けての項番3のところ、「時代時代にふさわしい教育をしてほしい」というところ、ぜひここを、強調してといっても、ここが大事なんじゃないかなという意見が改めてあった。

今後のスケジュールについては、検討会の中ではさらっとしか触れていなくても、もう統合が決まっているので、教育目標をつくる時期についても触れていいと思う。

次に、28ページの地域協働について、ボランティアコーディネーターも学校運営協議会も同様だとは思いますが、実際のところそれぞれのボランティアコーディネーターが連携して必要な活動、不要な活動というか、このコロナ禍でできていない活動もあるので、そういったところのすり合わせを、まずは本町田東小と本町田小と、それから、やはり町田第三小も含めて進めるためには、統合前年度6月までとなっているスケジュールはもっとタイトなスケジュールでやっていかないと厳しいんじゃないかという声を反映できればという意見があった。

29ページ、PTAについては、こちらは先ほども出たように、もう既に3校で話し合いが進んでいるので、合流に向けて既に話し合いが進んでいることについて明記をしてほしい。

それから、下のスケジュール例では、これは他市等の例を引き合いに出しているということなので、その具体的などこの例というような、どこの場合みたいな、他市の場合でもいいが、そういった付記があってもいいんじゃないかなという話が出た。

10番の新たな学校の校歌・校章については、意見はいろいろ出たが、このままでいいということになった

会長

本日、委員の皆様からいただいたたくさんのご意見を踏まえて、事務局と共に加筆修正して報告書を作成していくが、最終的な記載内容については、会長である私にご一任いただきたいが、ご異議はございませんか。

(異議の発言なし)

作成した報告書については1月の検討会で皆様に報告する。

### 3 次回検討会について

新たな学校推進課 次回の検討会は、第12回基本計画検討会、2023年1月20日、金曜日、10時から町田第三小学校で開催を予定しており、次回が最終回となる

会長 (閉会あいさつ)